



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2010. 8月号

開館延長します！

8月17日(火)～22日(日)

夏のイブニング・ミュージアム・ウィーク

8月17日(火)～22日(日)の一週間、開館時間を夜7時まで延長し、毎夕さまざまなイベントを開催します。特別展も開催中ですので、昼間はなかなか時間の取れないみなさま、この機会にぜひ足をお運びください。

☆期間中のイベント☆

草笛の夕べ

17日 日 時：8月17日(火)午後5時30分～6時30分
火曜日 会 場：博物館玄関前
参 加：自由



仕事の後によつて
カエルか・・・

星を見る会「夏の星空に親しもう」

内 容：金星、月、夏の星たちを望遠鏡で眺めます。
日 時：8月18日(水) 午後7時～8時30分
場 所：科学教室・博物館屋上
参 加：自由
その他：雨天曇天時中止

18日

民家で聴く落語

日 時：8月18日(水) 午後6時～7時
演 目：「青菜」「試し酒」
出 演：楽志亭壱生さん
会 場：1階展示室「相模の家」
参 加：自由

水曜日

星を見る会「夏の星空に親しもう」

内 容：金星、月、夏の星たちを望遠鏡で!!
(月面は18日とは別の場所を見ます)
日 時：8月20日(金) 午後7時～8時30分
場 所：科学教室・博物館屋上
参 加：自由
その他：雨天曇天時中止

20日
金曜日

雑貨団公演「ハビタぶる！」

内 容：プラネタリウムを舞台に演劇公演する雑貨団の新作
日 時：8月21日(土) 午後6時～7時30分(終了予定)
会 場：プラネタリウム
参 加：8月6日(金) 9時より電話(0463-33-5111)で予約受付を開始します。
定 員：60名(先着順)

21日
土曜日

空襲の紙芝居と焼け跡の映像上演会

日 時：8月19日(木) 午後5時30分～7時
会 場：講堂
参 加：自由

19日
木曜日

特別展示解説

22日 日 時：8月22日(日) 午後6時～7時
日曜日 会 場：特別展示室
参 加：自由

夏期特別展

市民が探る平塚空襲

— 65年目の検証 —

2010年7月10日(土)～9月5日(日)

8月以降の関連事業のお知らせ

■記念講演会「なぜ、平塚は空襲されたのか」

平塚市博物館の学芸員として、長年、平塚空襲を研究し、リードしてきた土井浩氏が平塚空襲の核心に迫る。

日時：8月7日(土) 13時30分～15時

講師：土井浩(元平塚市博物館長)

会場：平塚市博物館講堂

参加：自由

■「炎の証言」朗読会

平塚空襲の証言集「炎の証言」を朗読、空襲体験の劇も公演。

日時：8月28日(土) 13時30分～15時

会場：平塚市博物館1階 相模の家

参加：自由

■空襲の紙芝居と焼け跡の映像上演会

平塚空襲の体験者が作成した空襲体験の紙芝居を上演。あわせて、終戦直後に米軍により撮影された焦土と化した平塚の記録映像を解説を交えて上映。

日時：8月19日(木) 17時30分～19時

会場：平塚市博物館講堂

参加：自由

■展示解説

今回の展示を企画・作成し、空襲体験者でもあるた平塚の戦災と空襲を記録する会の会員による展示解説。※8月22日18時～19時の回は学芸員による解説になります。

日時：8月14日(土)・8月22日(日)・9月4日(土)

各回15時～16時(8月22日は18時～19時にも実施)

会場：平塚市博物館特別展示室

参加：自由

フォーラム「平塚空襲を考える — 沼津・富山の体験者とともに —」を開催

去る7月17日(土)に特別展関連行事、フォーラム「平塚空襲を考える — 沼津・富山の体験者とともに —」が開催されました。

パネリストである飯島則忠氏(平塚空襲体験者)・岩下佳子氏(沼津空襲体験者・戦争体験を記録する会会員)・中山伊佐男氏(富山空襲体験者・都市空襲研究者)から肉親を失ったことや、自身への身体的被害などの空襲体験が生々しく語られ、中山氏のこれまでの都市空襲研究の成果もあわせて、都市空襲がいかに市民生活を破壊するものであったかが、浮かび上がってきました。



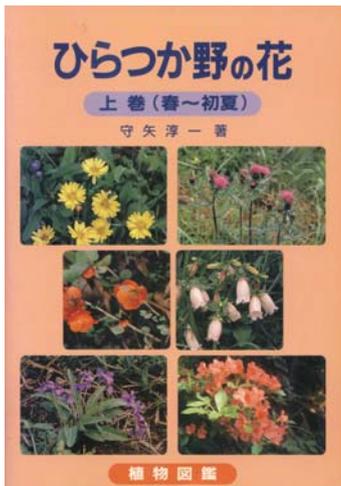
平塚の植物誌 ～守矢淳一コレクションより～

7月31日(土)～9月10日(金)

守矢淳一氏は平塚市内の小学校で教鞭をとりながら、平塚市内の植物調査を続けて来られました。当博物館建設準備室時代には調査委員として、その後も長期に渡って多くのお力添えをいただきました。また、多くの方に植物観察の魅力を伝え、後進を育てて来られた方でもあります。残念ながら、2009年10月にご逝去され、享年90歳でした。



博物館協議会委員時の守矢氏
(1994年撮影)



ひらつか野の花 上巻 (1989)
守矢淳一著

守矢氏には、平塚市博物館建設準備室時代に刊行していた広報誌に「平塚の野外植物」という記事を9回に渡って連載していただきました。また、平塚市内の植物の目録として「平塚市野外植物目録(1979)」を執筆していただきました。その中ではシダ植物、種子植物を合わせて919種類が記録されています。目録に記載された919種類の記録の基となった資料約900点を証拠標本として博物館に寄贈していただくことができ、それらは平塚市博物館の貴重な基礎資料となっています。その後も、平塚市やその周辺の植物資料を多く収めていただいております。守矢氏によって採集された標本は7000点を超え、現在の博物館の植物標本のおよそ1割にあたります。守矢氏は平塚市の植物調査の先駆者で、その記録や標本は平塚市の自然を考えるときの基礎になっています。

今回の展示では、博物館準備室時代に守矢氏に執筆していただいた連載などの著作を振り返りながら、この度寄贈された守矢氏の標本を紹介します。

行事参加者募集

申込制行事

○体験学習「弓矢作りに挑戦」

内容：古代人の弓矢作りに挑戦します。
日時：8月21日(土) 午前9時30分～午後4時
場所：博物館講堂
対象：小学4年生～中学生
定員：15人(多数の場合抽選)
申込：往復はがきで8月6日(金)までに申込

○自然教室「夜の鳴く虫観察会」

内容：鳴く虫の観察をします。
日時：8月27日(金) 午後6時～8時
場所：土屋
講師：酒井春彦氏(山北町立川村小学校)
定員：15人(多数の場合抽選)
申込：往復はがきで8月17日(火)までに申込
その他：小学生は保護者同伴のこと

*申込方法

往復はがきに住所、氏名、電話番号と、参加を希望する行事名を記入し、締切日必着でお申し込みください。

○自然教室「里山休耕田の生きもの調べ その2 クモ」

内容：休耕田にすむクモを調べます。
日時：9月4日(土) 午前9時～午後3時
場所：土屋
講師：池田博明氏
定員：15人(多数の場合抽選)
申込：往復はがきで8月20日(金)までに申込
その他：小学生は保護者同伴のこと

自由参加行事

○ろばたばなし

民家のいろいろばたで昔話を聞いてみませんか。
日時：8月15日(日) (1)午後1時20分～(2)午後3時～
場所：展示室1階「相模の家」

○プラネタリウムで星座のソムリエになろう

内容：季節の星座の観察のしかたを学びます。
日時：8月22日(日) 午前9時30分～10時15分
場所：プラネタリウム
対象：中学生以下

8月

1	日	相模川の生い立ちを探る会 天体観察会 平塚の古代を学ぶ会 ◎星祭りを調べる会「画像でたどる七夕」	相模湾 博物館屋上 講堂 講堂	プラネタリウム夏番組 「さよならG1014」7/17～8/29 寄贈品コーナー「平塚の植物誌—守矢淳—コレクションより」7/31～9/10 夏期特別展「市民が探る平塚空襲—65年目の検証」7/10～9/5
2	月	休館日		
3	火			
4	水			
5	木	○貝化石を調べよう 展示解説ボランティアの会	野外 特別研究室	
6	金	○貝化石を調べよう 古文書講読会	科学教室 講堂	
7	土	○体験学習「火起こし道具作りに挑戦」 地質調査会 ◎特別展記念講演会 天体観察会	科学教室 工作室 講堂 博物館屋上	
8	日			
9	月	休館日		
10	火			
11	水			
12	木	天体観察会	月光天文台 (函南)	
13	金	◎特別展示解説	特別展示室	
14	土	◎ろばたばなし 地質調査会	相模の家 科学教室	
15	日	休館日		
16	月	休館日		
17	火	◎EMW「草笛のタベ」 ○体験学習「縄土器を作ろう」 ○体験学習「地模型を作ろう」	玄関前 講堂 科学教室	
18	水	民俗探訪会 ◎EMW「民家で聴く落語」 ◎EMW星を見る会 天体観察会	特別研究室 相模の家 博物館屋上	
19	木	展示解説ボランティアの会 ◎EMW「空襲の紙芝居と焼け跡の映像上映会」 古文書講読会	特別研究室 講堂 講堂	
20	金	○体験学習「地模型を作ろう」 ◎EMW星を見る会 天体観察会	科学教室 博物館屋上	
21	土	○体験学習「弓矢作りに挑戦」 ◎EMW 雑貨団公演	科学教室 プラネタリウム	
22	日	◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう ◎EMW 特別展示解説	プラネタリウム 特別展示室	
23	月	休館日		
24	火			
25	水			
26	木	石仏を調べる会 古文書講読会	特別研究室 講堂	
27	金	○自然教室「夜の鳴く虫観察会」 地域史研究ゼミ	土屋 特別研究室	
28	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 ◎「炎の証言」朗読会 お囃子研究会	特別研究室 相模の家 講堂	
29	日			
30	月	休館日		
31	火			

イブニング・ミュージアム・ウィーク

9月

1	水			夏期特別展 寄贈品コーナー「平塚の植物誌」 寄贈品コーナー「フリートークプラネタリウム」9/4～9/26 寄贈品コーナー「博物館実習生の展示」9/16～10/28
2	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室	
3	金	古文書講読会	講堂	
4	土	○自然教室「里山休耕田の生き物調べ」 ◎特別展示解説	土屋 特別展示室	
5	日			
6	月	休館日		
7	火			
8	水	裏打ちの会	科学教室	
9	木	石仏を調べる会	土屋	
10	金	古文書講読会	講堂	
11	土	星まつりを調べる会 天体観察会	野外 博物館屋上	
12	日	地質調査会 平塚の古代を学ぶ会	科学教室 講堂	
13	月	休館日		
14	火			
15	水	民俗探訪会	特別研究室	
16	木	展示解説ボランティアの会 古文書講読会	特別研究室 講堂	
17	金	◎星を見る会 天体観察会	博物館屋上 博物館屋上	
18	土	古代生活実験室	科学教室	
19	日	◎プラネタリウムで星座のソムリエになろう 水辺の楽校生きもの調べの会 ◎ろばたばなし	プラネタリウム 野外 相模の家	
20	祝			
21	火	休館日		
22	水			
23	祝			
24	金	古文書講読会 地域史研究ゼミ	講堂 特別研究室	
25	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 お囃子研究会	特別研究室 講堂	
26	日	地質調査会	科学教室	
27	月	休館日		
28	火			
29	水			
30	木	月末休館日		

○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

展 示

☆夏期特別展「市民が探る平塚空襲—65年目の検証」

会期: 7月17日(土)～9月5日(日)

☆寄贈品コーナー

「平塚の植物誌—守矢淳—コレクションより」

会期: 7月31日(土)～9月10日(金)

プラネタリウム

☆夏番組「さよならG1014」

21年間星空を映写し続けたプラネタリウム投影機にお別れの時が!!

期間: 7月17日(土)～8月29日(日)

日時: 水・木・土・日曜日の午前11時と午後2時

観覧料: 100円(中学生以下無料) 定員: 86名

あなたと博物館 38巻5号 通算404号 発行 平塚市博物館 2100

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/